

11/17

わたしのことばの本質は、まさに、まことそのものである。まこととは、絶対的で、決して変化しない永遠の真理である。人々はますます、嘘に陥っているために、真実は対照的なものになるか、あるいは存在しなくなっている。人々は、あまりにもシニカルに、あるいはあまりにも傷ついているので、**真実なこと、誉あること、正しいこと、清いこと、愛すべきこと、評判のよいこと、そのほか徳と言われる称賛に値すること**を見ることができない。むしろ間違いや誤り、不純なもの、醜いものに注目する傾向がある。この自分を傷つける焦点が、多くの人を絶望や自己破壊的な振舞いに至らせるのである。この世の神が不信者の思いを暗くして、わたしの栄光にかかわる福音の光を輝かせないようにしているのである。福音は、純粹で力強い光を放ち、それがわたしの栄光——わたしが何者で何を成し遂げたか——を輝かせる。このよい知らせは、人を絶望から喜びへ変化させる、無限の力を持つものである。わたしの霊に満たされた、わたしのすべての子どもたちは皆、他の人々の人生に福音の光を輝かせる、光の運

彼らの場合は、この世の神が、信じない者たちの思いを暗くし、神のかたちであるキリストの栄光に関わる福音の光を、輝かせないようにしているのです。

Ⅱコリント 12:9

しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。